

**大切な街を汚して
喜ぶ人はいません**

10月23日、佐賀県産業廃棄物協会青年部による不法投棄ごみの撤去ボランティア活動が行われました。県内の廃棄物処理業者や市民の方など総勢50名が参加された作業では、不法に投棄された、タイヤ・家電など合計約7トンのゴミが回収されました。

ボランティアによる不法投棄撲滅の啓発活動。このように、街を大切にす
る方々の働きを通して、不法投棄はあつてはならないこと、そして住みよい街をつくる為に環境美化に取り組む必要性を、改めて感じます。



**子どもたちに武雄産「新米」が
贈呈されました！**

食農活動の一環として、JAさがみどり地区農政協議会 武雄支部より、市立幼稚園・小中学校給食用に、武雄産「新米」(400kg)が贈呈されました。学校代表として新米を受け取った小学生からは、「美味しいお米をたくさん食べたいと思います。」と、感謝の言葉が述べられました。

お米はもちろん、地元で愛される農作物は、子どもたちの成長の為に欠かせない大切なもの。
そんな生産者の思いが詰まった美味しい農作物を、これからも応援し、守り続けたいものです。



趣味の作品展が開催されました

11月15日から16日にかけて、武雄市文化会館で、「平成26年度老人趣味の作品展」が開催されました。

手芸・工芸の部、陶芸・彫刻の部、絵画・写真の部、書の部、あわせて100点の応募がありました。

それぞれが時間をかけ、丹精込めて作られた作品ばかり。中でも一際輝いた作品には、各賞が授与されました。

○市長賞

山本順巳(やまもと よしみ)「陶芸・彫刻の部」

○市議会議長賞

池田和正(いけだ かずまさ)「絵画・写真の部」

○社会福祉協議会会長賞

稗田美代子(ひえだ みよこ)「書の部」

○老人クラブ連合会会長賞

石丸嘉晴(いしまる よしはる)「手芸・工芸の部」

※敬称は省略させていただきます。



**来年度は2校で開始
(官民一体型学校実施校が決定)**

11月7日、平成27年度から開校、平成28年度より開校を予定する官民一体型学校の発表が行われました。

武雄市教育委員会では「指定校、準備校の5校については学校と地域とが一体となり、創設に向けての推進体制を進められていると判断した。その中でも指定校2校は、学校や地域住民の取り組みへの意識が高く、今回決定する要因となった。」と、選考の理由を発表しました。

また、今回選考から漏れた学校についても、今後準備ができ次第追加で指定をする予定です。

【平成27年4月から開校する指定校】

○武雄市立武内小学校

○武雄市立東川登小学校

【平成28年度4月開校予定の準備校】

○武雄市立朝日小学校

○武雄市立橘小学校

○武雄市立若木小学校

